

## 日本物理教育学会／2021年度第2回理事会議事録 Web版

日時： 2021年9月4日（土）14:00～16:30  
場所： Zoomによるオンライン会議  
出席： 新田英雄，喜多誠，小河原康夫，大山光晴，殿村洋文，室谷心，今和泉卓也，岡田直之，興治文子，青木悠樹，鈴木久男，内山哲治，柿沼藤雄，荻尾彰一，福山隆雄，安田淳一郎，岸澤眞一（監事）  
欠席： 金長正彦，中屋敷勉，山崎敏昭（監事）  
議事作成：庶務理事

### 【議事】

- (1) 2021年度第1回理事会議事録（正規版／web版）が確認され了承された。
- (2) 2021年度評議員会の提言について、まとめた資料による報告があり会誌69-4の学会報告として掲載されることが確認され了承された。
- (3) 2022年の研究大会について、来年度は8月11日(木)、12日(金)に長崎市で開催されること、総会も研究大会も対面とオンラインのハイブリット形式による開催を想定していくことが確認され了承された。
- (4) 学会賞の募集について募集要項を確認し、了承された。過去3年間学会賞の受賞者がないことから、各支部に対して推薦をお願いした。
- (5) 科研費の申請について、近畿支部が『科学フェスタ』の開催に係る申請を提出することの説明があり了承された。
- (6) その他  
新田会長から評議員からの提言に関連して、今後の学会の活性化に向けて若手教員を中心としたワーキンググループを作ることが提案され、安田理事と今和泉理事が担当することが了承された。

### 【報告・確認】

- (7) 2021年度研究大会について、東北支部の内山理事から詳細な資料による説明があり、綿密な準備と支部メンバーの連携で研究大会が成功したこと、参加者は168名であり、事後のアンケートへの書き込みも好意的な内容ばかりであったこと等が報告された。
- (8) 2022年以降の研究大会について、2023年度の開催を新潟支部に確認していただくこととなった。
- (9) 2021-2022年度の評議員について、九州支部から3名の追加が報告され了承された。
- (10) 常務より  
副会長より学会員の状況について、全国の各支部の人数や年代別人数に関する直近の資料の提示があり、会員増についての課題が多い現状について、理事間の共有が図られた。  
会計より、8月25日にオンラインによる引継ぎが行われたこと、7月までの会計の状況について報告があり了承された。  
編集より、会誌70-1から始まる学会70周年記念の取り組みについて説明があり、了承された。  
庶務より2名の事務局員の雇用契約書などに関する報告があり了承された。
- (11) 支部・連絡会より  
北海道支部、東北支部、新潟支部、近畿支部、九州支部の各支部から報告があったが、どの支部も感染症の蔓延によって、例年の活動ができていないとのことであった。
- (12) 共催、後援、協賛行事について、日本物理学会公開講座への後援が了承された。
- (13) 入退会  
入会希望者 正会員 7名、減免申請 学生5名、退会希望者 5名が了承された。

以上